

「協力は大事だ」

ニューヨーク日本人学校小4

ソレンソ
ル



「やったあ。」
わたしはフロストバレーの日、朝の5時におきました。なぜなら行くのがすくなく楽しかったからです。フロストバレーに行くまでに、二時間かかりました。フロストバレーでは、いろいろなアクティビティーがありました。一日目で一番

心に残ったことはロッククライミングです。なぜなら、ロッククライミングはあまり高くないと思っていただけ、すごく高かったからです。ロッククライミングではけっこうむずかしかったです。でも、みんながお手伝いしてくれました。二日目に心に残ったことは、フライングフィッシュです。なぜかと言うと、みんなの力でつり上げられて、いっておろされる時、どんな地面に近づいていくかわから、「放されたらどうしよう」とこわかったからです。

ぎやくにわたしがだれかを引っぱったときは、すごく重かったです。下におろすときは、プレーキをかけながらさがったから、むずかしかったです。二日目の夜はキャンプファイヤーでいろいろしました。が、とくに楽しかったことは、ほんごにやっただけです。なぜならみんながつくってがらばつたけだからです。三日目に心にこったことは、カヌーです。なぜなら「協力」という言葉の意味がすごくわかったからです。最初は、ペアの人のいっしょにいても、なかなかうまくいきませんでした。でも、最後のほうでは、こづつがわかったので、すごくうまくこげたからです。

い学べていろんなことを知りました。だから、この勉強を生かして次につなげていきたいです。
(滞米10年)

週間 NY 生活 12 月 19 日